

| | | |
|----------|----------|---|
| 提出 順番 | No. 6 | 令和 6 年 8 月 29 日 午前・ 午後 4 時 40 分受領 |
|----------|----------|---|

令和 6 年 8 月 29 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 岡本 眞利子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

| 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 |
|------------------|--|
| 1 自然災害に対する自治体の備え | <p>備えあれば憂いなし、災害は忘れたころにやってくる。 本年元日に発生した震度7の令和6年能登半島地震に加え、8月前半には神奈川県厚木市で震度5弱の地震が発生しており、その後も8月中旬には台風5号の上陸により、お盆の帰省を足止めされました。更に8月末には台風10号が猛威を振るって接近し、九州では線状降水帯の発生による冠水被害がありました。</p> <p>災害は場所と時間を選ばないと思い知らされる近年ですが、今から8年前の2016年のこの時期に、道内には複数の台風が上陸または接近し、本町においても猿別地区及び相川南地区が冠水するなど甚大な被害を目の当たりにしました。</p> <p>本町としても、昨年12月に地域防災計画の見直し修正がされましたが、令和6年能登半島地震を教訓として、今後想定される大規模自然災害から、住民の生命・財産を守るために、これまでの対策を更に強化していく必要性を感じるところです。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いします。</p> <p>(1) 近年の異常気象に対応するため天候のプロ「気象防災アドバイザー」の活用についての考えは。 (2) 本町の防災環境課の女性職員の配置状況は。 (3) 職員を対象とした避難所設置訓練の実施状況は。</p> |

| | |
|--|--|
| | <p>(4) 防災情報メールの登録数の現状は。</p> <p>(5) 令和6年能登半島地震の被災地に職員が派遣され支援にあたったが、現地で見たことや経験したことなどを住民と共有する機会が必要と考えるが町の見解は。</p> <p>(6) 国の防災基本計画が今年6月に修正され、「福祉的な支援」の必要性が明記されたが、本町として新たな福祉的支援策の考えは。</p> |
|--|--|

(注) 質問の要旨は、具体記載すること。